

●三河台公園

あざぶみかわだいまち 麻布三河台町

江戸時代の初期に、越前宰相松平三河守忠直の下屋敷があったため、一帯を三河台と呼ぶようになりました。明治5年(1872)、町名を付けるときに、里俗称である三河台を町名としました。

あざぶいまいちょう 麻布今井町

町内に今井四郎兼平の居城があったので、今井というようになったと伝えられています。「小田原家所領役帳」(後北条氏が作成した家臣等の領地を記した帳簿)に今井村の名があることから、古くから開拓され、今井村の範囲も江戸時代の前は、赤坂溜池(現在の赤坂2丁目・3丁目付近)、虎ノ門、六本木、青山など広い範囲だったようです。

あざぶいちべえちょう 麻布市兵衛町一丁目・二丁目

麻布地区北部の台地上にあった市兵衛町は、慶長(1596~1615)のころは今井村のうちであり、その畑地のなかに今井台町という町ができました。今井台町は今井村の台上の意味の町名でしたが、元禄8年(1695)に名主の名をとって市兵衛町と改名しました。

あざぶたにまち 麻布谷町

市兵衛町と今井町との台地間にある谷の町です。麻布谷町は、元和6年(1620)に米良太左衛門が開拓し、はじめ今井谷村とっていたところを今井谷町と改め、その後、麻布谷町というようになりました。

あざぶたんすまち 麻布簞笥町

寛永8年(1631)、幕府にはじめて御簞笥奉行がおかれ、所属の同心が屋敷を設け町人を置くようになり御簞笥町となりました。明治維新直後、御簞笥町の御の字が除かれ簞笥町となりましたが、明治2年(1869)に麻布谷町に合併されました。その後分離独立し麻布簞笥町となりました。

あざぶろっぽんぎちょう 麻布六本木町

六本木という地名の由来は、六本の松があったからとも、上杉・朽木・高木・青木・片桐・柳と木にちなむ名の大名6家の屋敷があったからともいわれますが定かではありません。

明治2年(1869)、飯倉六本木町、麻布簞土六本木町、麻布北日ヶ窪町代地、麻布りゅうどきかちちょう、あざぶきょうげんじもんぜん、あざぶしょうしんじもんぜん、あざぶこうせんじもんぜん、あざぶしんこうじもんぜん、亀土坂口町、麻布教善寺門前、麻布正信寺門前、麻布光尊寺門前、麻布深広寺門前を合併して麻布六本木町としました。

Azabu'mikawadai-machi

A villa of *Tadanao Matsudaira-Mikawanokami*, the lord of *Echizen*, having existed in the early Edo period, the whole neighborhood began to have popularly been called *Mikawadai*. In the 5th year of Meiji (1872) the popular name was officially used as the town's name.

Azabu'imai-chō

This place is said to have been named *imai* after *Shiro-kanehira Imai* whose mansion was in the town.

Azabu'ichibē-chō 1-chōme - 2-chōme

The place was named *Ichibē-chō* after a headman in the 8th year of Genroku (1695).

Azabu'tani-machi

It was a town in the valley between *Ichibē-chō* and *Imai-chō*. In the 6th year of Genna (1620) it was opened up by *Dzaemon Mera* and called *Imaidani-mura* at first, and then renamed *Imaidani-chō*, and afterward *Azabu'tani-machi*.

Azabu'tansu-machi

In the 8th year of Kan'ei (1631) *Otansu-bugyō*, an armory office, was newly introduced into the administrative organization of the *Tokugawa* regime and the officers began to live around the office with townfolk, having created a town called *Otansu-machi*. Just after the Meiji Restoration the town's name became *Tansu-machi* with an affix "o" deleted.

Azabu'roppongi-chō

The place name *roppongi* (meaning 6 trees) is said to have come from the once standing 6 pine trees, or from the once existing mansions of the six lords such as the *Uesugi*, the *Kutsuki*, the *Takagi*, the *Aoki*, the *Katagiri* and the *Hitotsuyanagi* families because each family name has a word related to tree; but no one knows for sure.

昭和20年代の港区地図



現代(平成18年)の港区地図

